

Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて!～

インフルエンザ予防接種の季節となりましたが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。

先日、文部科学省が「私立大学が破綻した場合に学生を保護する枠組みづくり」に動き出したことが報じられていました。今後、少子化の加速で大学の破綻が起きることを懸念し、非常時に学生が他校へ円滑に移れるようにする策を2024年度までに構築するとのことでした。現在、600を超す私立大学の経営状況は二極化が進むと予想されており、この問題は薬学部も他人事ではありません。

24年春には順天堂大学が浦安キャンパスに、国際医療福祉大学が成田キャンパスに薬学部をつくり、81大学にまで増えます。一方で武庫川女子大学は定員を半分に減らすとし、英断だと思いました。また、神戸薬科大学は地域枠を増やすことに合わせて定員も増やすそうで、大学によって考え方がそれぞれ異なります。

さらには働き方改革の波が医療現場や大学にも押し寄せてきています。21時には研究室を閉めなければいけないという大学が増え、wet研究がやりづらい環境になってきています。その上、大学の先生たちがさまざまな活動をしづらくなってきたという話をよく耳にするようになりました。研究も教育もやりにくい時代になりつつありますが、まずはできることからやっつけていこうと思います。

メディセレスクール ファウンダー 児島 恵美子